

# 市民公開講座

予防・治療から社会復帰へのケア ～最近の進歩～

参加費  
無料

## 平成28年度 第2回 「骨粗しょう症」

日時：2016年9月11日(日) 13:30～15:30 (受付 13:00～)

会場：森ノ宮医療大学

### 基調講演「骨粗しょう症—最近の進歩—」

大阪府立急性期・総合医療センター

整形外科副部長/四肢外傷治療センター長 藤原 達司



骨粗しょう症を原因とした骨折の発症数は、高齢化社会を迎えますますます増加し、寝たきりの原因として脳血管障害（脳卒中）に続き2位、介護が必要となる原因では3位となっています。本講座では、皆様の健康寿命を延ばす一助になるよう、この骨粗しょう症の病態から予防法、最近の治療法についてわかりやすく講演させていただきます。

### 講演Ⅰ 「骨粗しょう症と臨床検査」

森ノ宮医療大学 保健医療学部

臨床検査学科 教授 小宮山 恭弘



骨粗しょう症の検査には、骨密度測定や血液検査による骨代謝マーカー検査があります。骨が古くなると破骨細胞が骨を破壊します。この破壊を骨吸収と呼びます。一方で壊れた骨は骨芽細胞によって修復され、この修復を骨形成と呼びます。骨は吸収と形成を常に繰り返しており、骨代謝バランスの崩れは骨粗しょう症に繋がります。今回は骨密度測定と骨代謝マーカー検査について詳しくお話します。



司会

森ノ宮医療大学  
学長 荻原 俊男



次回講座のご案内：第3回 10月30日(日) 高齢者と眼疾患  
問合せ ☎06-6616-6911(代) 大学経営企画室

### 講演Ⅱ 「骨粗しょう症とリハビリテーション」

森ノ宮医療大学 保健医療学部

理学療法学科 教授 金尾 顕郎

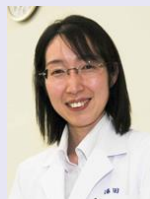


骨粗しょう症の原因には、病気、栄養不足、薬物障害、運動不足など多くのものがあります。リハビリテーションでは、骨を強くする運動、そして骨折につながる転倒を予防するためのバランス、筋力、柔軟性をよくする方法を紹介します。

### 講演Ⅲ 「腰痛の鍼灸療法」

森ノ宮医療大学 保健医療学部

鍼灸学科 講師 涌田 裕美子



腰痛に悩む人は少なくありません。大部分の腰痛は筋肉が緊張することによって起こりますが、中には骨粗しょう症による腰痛もあります。今回は、腰痛に対する対策や効果のあるツボの話を中心に話させていただきます。



大阪市営地下鉄中央線  
コスモスクエア駅②番出口より  
徒歩1分(南へ約90m)

先着 100名

事前申込は不要です。  
当日直接会場にお越しください。  
(定員に達した場合は入場を締め切らせていただきますのでご了承ください。)



森ノ宮医療大学は、大阪府健康増進計画「すこやか大阪21」の趣旨に賛同し、「すこやかパートナー」として活動しています。



想いのすべてを、医療の力に。

# 森ノ宮医療大学

[保健医療学部]

- 看護学科
- 作業療法学科
- 鍼灸学科

[大学院]

- 理学療法学科
  - 臨床検査学科
- 保健医療学研究科 保健医療学専攻 修士課程  
[専攻科]  
助産学専攻科 [1年課程]